

## 金沢21世紀美術館6月のプログラム

6  
2016

2016年6月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。

各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。

各事業の詳細につきましては、決まり次第随時お知らせいたします。

### 6月のステージ・イベントプログラム



#### AIR21:カナザワ・フリンジ2016 第1期公開イベント

6月11日(土)～  
6月19日(日)

金沢21世紀美術館を飛び出し、アートな視点で金沢の課題、人、場所に取り組むアーティスト・イン・レジデンス(滞在制作)プログラムです。2015年に「Museum x KNZ Fringe～街と、人と、出会う」として実施し、2016年に「AIR21: カナザワ・フリンジ」と改名。本年は6月から9月にかけて、5人のディレクターが国内外より招聘するアーティストやクリエイターとともに7つのリサーチプロジェクトを実施します。そこで得られた収穫をもとに、2017年に新作の滞在制作を実施するプログラムへと繋げていきます。

#### 「トレース、そして発見」プレゼンテーション

カリフォルニア、オークランドを拠点に活動するスー・マークとブルース・ダグラスによるアーティストユニット、マークサーチ。彼らが行ってきたこれまでのプロジェクトを紹介し、今後の金沢でのリサーチ内容についてお話しします。

アーティスト＝マークサーチ / marksearch  
ディレクター＝中森あかね (Suisei-Art)  
日時＝6月15日(水) 19:00～20:30  
会場＝シアター21  
料金＝入場無料

#### 「We Have to Talk About Cancer(がんについて語ろう)」

##### アーティストトーク&デモンストレーション

ブライアン・ロベールは自身のがん体験を経て2003年より今日まで病気、健康、ガン、患者体験、医療といった様々なテーマを扱った作品を制作しツアーしています。ブライアンが10年越しで展開しているがんを主題とするFun with Cancer Patientsプロジェクトについてプレゼンテーションとデモンストレーションを行います。

アーティスト＝ブライアン・ロベール / Brian Lobel  
ディレクター＝黒田裕子(金沢21世紀美術館)  
日時＝6月17日(金) 19:00～21:00  
会場＝シアター21  
対象＝どなたでも  
料金＝入場無料

#### 「Let Me Hear Your Body Talk(身体のこえを聴こう)」ワークショップ

ブライアン・ロベールのがんについての体験を参照しながら、参加者は自分の身体との関係を見つめ、それが自分のアーティスト活動や医療活動にどのような影響があるのかを探ります。

アーティスト＝ブライアン・ロベール / Brian Lobel  
ディレクター＝黒田裕子(金沢21世紀美術館)  
日時＝6月18日(土) 14:00～16:00  
会場＝シアター21  
対象＝アーティスト、医療従事者向け  
料金＝入場無料

## 開催中の展覧会



## 西京人—西京は西京ではない、 ゆえに西京は西京である。

開催中～  
8月28日(日)

「西京」は架空の都市国家です。2007年に小沢剛(1965年生まれ、埼玉県在住)、チェン・シャオジョン(1962年生まれ、北京在住)、ギムホンソック(1964年生まれ、ソウル在住)の3人のアーティストが、西京から来た人を意味する「西京人」という名でコラボレーションチームを結成。北京でも東京でもソウルでもないアジアのどこかの国、「芸術を愛する人々が住む国」について物語るというプロジェクトをスタートさせました。今回はこれまでの作品の中からセレクトしたものと、最新作となる《第5章:西京は西京ではない》を発表します。また、同世代で同時代を生きる3人が、独立したひとりのアーティストとして発表してきた近作の中から、歴史への対峙や哲学的考察を含むインスタレーション、映像、絵画、パフォーマンスなどの作品も紹介します。

### レクチャー&ディスカッション ホウ・ハンルウ×ギムホンソック×小沢剛

ホウ・ハンルウ(HOU Hanru, MAXXI, ローマ/イタリア、アーティストリック・ディレクター)によるレクチャーと、ギムホンソックと小沢剛を交えたディスカッション。

日時=7月2日(土) 13:00~15:00(開場 14:15)

会場=レクチャーホール

定員=先着90名 参加費=無料

※逐次通訳付(英一日)

※当日10時からレクチャーホール入口にて整理券を配布します。

※レクチャーの途中は緊急の場合を除いて出入りはできません。

### ワークショップ「ふくろの国へようこそ」

紙袋を着たり履いたり被ったりして「ふくろ族」になってみよう！何の変哲もない紙袋が、帽子や服になったりトンネルになったり、宝物になったり…さあ、いったい、どんな物語が待っているのでしょうか？

日時=7月23日(土) 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00

会場=キッズスタジオ 講師=小沢剛

対象=子どもから大人まで 参加費=無料

定員=各回先着20名(定員に達し次第締め切り)

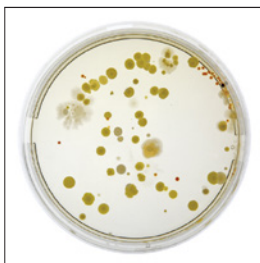
申込=お電話よりお申込みください。076-220-2801(学芸課)

申込受付開始=7月5日(火)~

受付時間=火曜日から日曜日の10:00~18:00

※未就学児はワークショップに参加できる保護者の同伴が必要です。

※電話での事前申し込みが必要です。

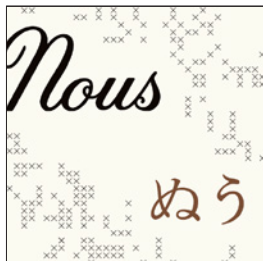


## SUPERFLEX One Year Project — THE LIQUID STATE / 液相

開催中～  
2017年3月12日(日)

SUPERFLEXは、コペンハーゲン(デンマーク)を拠点に活動するラスムス・ニールセン、ヤコブ・フィンガー、ビョルンステルネ・クリスチャンセンの3人によるアーティスト・ユニットです。現代社会において、既存の社会制度や枠組みに言及して、生産方式やコミュニティへの働きかけによって公共空間における新しいシステムを提案しています。今回は金沢21世紀美術館を培養用シャーレに見立て、「培養」と「発酵」によってコミュニティを「醸成」するプロジェクトに取り組みます。

展示期間: 4月29日(金・祝)~11月27日(日)



## コレクション展1 Nous ぬう

開催中～  
9月25日(日)

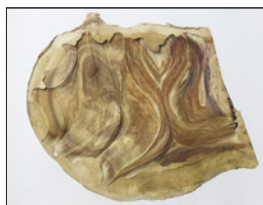
「縫う」ことを中心とする手芸という行為は女性の創作活動として認知されてきました。針を進める時間のなかに多くの思いが込められ、縫うことで生まれる衣服は身につける人自身を伝えるものとなります。日常のなかで育まれる感性を手がかりに、手芸的なものとアート、そしてジェンダーについて考えていきます。



## no new folk studio 「Orphe」

開催中～  
9月25日(日)

履き手が動くときと楽器のように音を奏で、さまざまな光と色を放つ新感覚シューズOrphe(オルフェ)。本展では、Orpheを履いたダンサーが真夜中の美術館を縦横無尽に駆け巡る映像作品《Motion - Score》をご紹介します。ダンサーの動き(Motion)が音と光に変換され奏でられることから、「動き」がまるで楽譜(Score)のようです。次世代クリエイター集団が作り出す新しい音楽インターフェースOrpheをご堪能ください。



《multiple - roadside tree no. 03》2016  
Courtesy of Yutaka Kikutake Gallery

## アペルト04

## Nerhol Promenade / プロムナード

開催中～  
8月28日(日)

彫刻家 飯田竜太(1981年、静岡県生まれ)とグラフィックデザイナー田中義久(1980年、静岡県生まれ)によるアーティストデュオ、Nerhol。2007年の活動開始から写真、本などを彫る独自の表現にこだわり続けてきた彼らの新作を発表します。

## 6月のキッズスタジオ・プログラム



## キッズスタジオ・プログラム

## ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

## プレイルーム

日時=毎週土日 13:00~16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなお子さんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

できるもんね!アートテクニク

「ちぎってならべて おこのみパルプワーク」

ちぎった紙を紙(パルプ)でつないで、新しい紙の作品を作ろう!



## キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース  
「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。  
小さなお子さんとお散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご活用ください！

開催日=毎週火・木 10:00~12:30(自由入場) ※7月14日まで

会場=キッズスタジオ

対象=未就学児とその保護者 料金=無料



## アトライブラリー・プログラム

## 絵本を読もう 「西京人—西京は西京ではない、ゆえに西京は西京である。」とともに

日時=6月19日(日)11:00~(約40分)

対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)

料金=無料 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

読み手=大西洋子(ライブラリアン) 作品案内:立松由美子(展覧会担当キュレーター)

絵本の読み聞かせのあと、キュレーターと一緒に作品を見に行きましょう。

## 美術奨励の日 6月11日(土)

市民がより美術に親しみ、豊かな心を育むよう、金沢21世紀美術館では、「美術奨励の日」を毎月第二土曜日に設けております。「美術奨励の日」は、金沢市民の方が金沢21世紀美術館主催の「コレクション展」を無料で観覧できる日です。総合案内で金沢市民であることを証明できるもの(運転免許証、健康保険証、年金手帳など)を提示いただき、無料の観覧券をお受け取りください。

## 6月の休館日

6日(月) / 13日(月) / 20日(月) / 27日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当:落合、川守

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。